

笑顔あふれる学校

Smiling School 勝央中



勝央中学校 HP はこちら→ <http://gakuji.town.shoo.lg.jp/shoo-mh/>

勝央中学校だより No.11
令和6年12月24日(火)
勝央町立勝央中学校長
浦島 毅
TEL: 38-3148

「運と努力はつながっている ～東京ホテイソ たける～」

〇8月27日にスタートした2学期も今日で終わります。120日間の一番長い学期でした。全校で取り組んだ体育会、3年生の頼もしさを全身で感じる、そして勝央中がひとつになる熱い夏でした。3年生は、日常生活も大切にしながら受験と向き合い、1,2年生は部活動や委員会活動でリーダー性を発揮したり自分の役割を果たしたりする中で成長する姿を観ることができました。そんな3年生には、先生だけではなく在校生も感謝の気持ちでいっぱいです。受験は団体戦、全員で最後まで頑張る姿を全力で応援しています。

〇岡山県教育委員会では、「夢育」の教育施策としてYouTubeチャンネル「夢ボイス」を発信しています。夢には、「将来就きたい職業」や「時間のかかる大きな望み」だけでなく、「今はできないけど、実現したいこと」など広い意味があります。夢をもつこと、夢に挑戦することは中学生である今だけではなく、何歳になっても自分を高める原動力になります。みなさんにはこれからたくさんの出会いや進んでいく道があり、将来就きたい職業が変わったり、なかなか目標が定まらなかったり、選択する道を悩んだりすることがあるでしょう。将来どんな職業に就くかだけでなく、「どんな自分でありたいか」「どのように生きていくか」ということを、生涯を通じて問い続けることも大切なことです。夢ボイスチャンネルでは、みなさんが自分の将来について、真剣に前向きに考える活動を応援するために、岡山ゆかりの先輩たちからのメッセージ動画を更新しています。冬休みには、多くの先輩の体験を知ることから、キャリア教育（進路選択・自己の確立）につなげていきましょう。（タブレットでも、学びとサーチから観ることができます。）

〇プロのサッカー選手や野球選手、元青年海外協力隊、県警白バイ隊員、看護師、声優、ブドウ農家、パン職人など100人いれば、100通りの夢を歩んできたことでしょう。ここでは、お笑い芸人 東京ホテイソ たけるさんの【夢ボイス14】の概要を紹介します。

〇東京ホテイソたけるさんは、高梁市成羽に生まれたこと、両親に育てられたこと、地元で備中神楽があったこと、相方と出会ったことなど自分は運がよかった。逆に運が悪く何かが起きている時は試練と捉え、これも乗り越えたらその先に何かいい運が待っている、その運をすごく大事にしている人生だと思えばポジティブな性格でした。M1 準決勝の壁、3度挑戦し越えられなかったとき、今年ダメだったらコンビを解散すると決意してのぞんだ。先輩芸人かみなりさんのブレイクする姿から、お笑いに真摯に向き合った状態で真面目に芸人やらないと売ることができない。逆に真面目にやれば売れるんだとひとつの光が見えた瞬間だった。ネタ作りにもスイッチが入り突破することができた。運も大切だが、努力と運はつながっている。

〇漫才にやりがいを感じたのは、中学生と単独ツアーを観に来たお父さんに感謝されたとき。引っ込み思案の娘が笑顔になったとのことでした。周りの人を笑顔にすることに漫才のやりがいを感じた瞬間でした。

〇大人になるということは、親や周りのお世話になった人への恩返しや謝る、「ありがとう」と「ごめんなさい」が言えること。しっかりここを軸に。

人生は運が大事、でもその運を引き寄せるためには努力もしなくてはならない。皆さんも自分のやりたいことをして夢を実現してほしい。

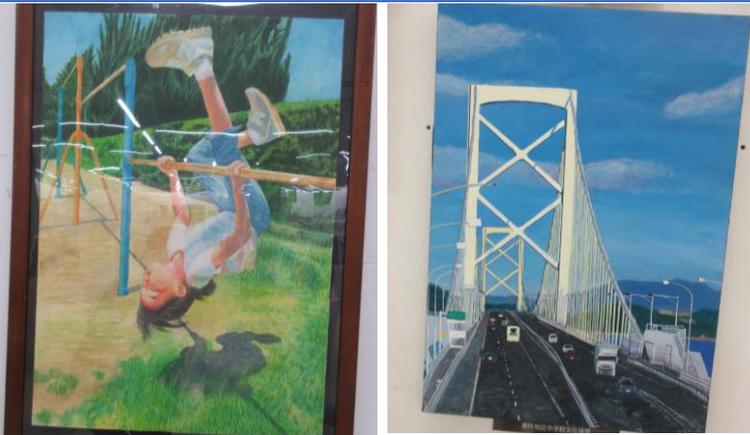
夢ボイスおかやま www.youtube.com/@okayama-gimu



【岡山県中学校総合文化祭、岡山県児童生徒絵画展】

12月3日～8日、岡山市で2つの会の美術作品の展示会が行われました。県中学校総合文化祭には、創造文化部より、2年生4名 白澤七佳さん、川上希和さん、繁田祐希さん、桑原南月さんの作品が展示されていました。県の審査の結果、白澤さん、繁田さんの作品は、全国中学校総合文化祭へ出展されます。また、岡山県児童生徒絵画展には、3年生植月丈一郎さんの作品が特選となり展示されていました。勝央町の良さを存分に表現した心温まる作品でした。（特選以上は、19484点応募のうち210点でした。）

年組	氏名	作品名	備考欄
1 1	國岡 つばめ	少し晴れた日の勝間田駅	佳作
1 1	鳥巢 沙織	夕景とシンボル	佳作
1 1	藤原 良香	とちもと池	佳作
1 2	中岡 美緒	勝央図書館	佳作
1 2	福井 花	ピオーネ	佳作
1 3	末田 拓海	勝央町の田園風景	佳作
1 3	高山 琴音	勝央機庫	佳作
1 3	光井 颯志	神輿	佳作
2 1	白澤 七佳	まぶしいがんばり	準特選
2 2	泉 ひより	屋台	佳作
2 2	國政 心優	勝央町の特産品	佳作
2 2	高務 光友菜	旧勝田郡役所	佳作
2 2	谷上 日咲	ちょうちん富士山	佳作
2 2	西川 葵	勝間田神社	佳作
2 2	西元 那歩	角土俵	佳作
2 3	大土井姫花琉	ゆうひのそら	佳作
2 3	岸本 笙	祖父の作ったぶどう	準特選
2 3	國司 梨瑚	家の前の景色	佳作
2 3	山田 千莉	勝間田神社	佳作
3 1	木多 湖晴	盛夏の山と田	佳作
3 1	野上 諒人	黒土の神輿	佳作
3 1	宮野 繪	蔵のあいだから	佳作
3 2	植月 丈一郎	長尾山金光坊	特選
3 2	大谷 俊太郎	負けられない戦い	佳作
3 2	下山 愛加	勝間田駅	佳作
3 2	早瀬 莓香	いつもの景色	佳作
3 2	松本 委音	勝勝勝勝	佳作
3 2	山下 優奈	思い出の場所	佳作
3 3	竹久 桃香	移動販売	準特選
3 3	森本 京太郎	努力がみのった一刈	佳作



「まぶしいがんばり」白澤七佳・「鳴門の吊り橋にて」繁田祐希・「1日の始まり」川上希和・「拡大された愛犬」桑原南月



「長尾山金光坊」植月丈一郎・「移動販売」竹久桃香



「祖父の作ったぶどう」岸本 笙

【保育ふれあい実習（3年）】

12月4日、3年生の家庭科の授業の一環で町内5つの保育園でふれあい実習を行いました。当日は、絵本の読み聞かせ、遊具やボールでの外遊び、散歩など季節を感じながら、園児とのふれあいで充実した時間を過ごすことができました。園児に頼られる経験は、3年生にとっても自信となったことでしょう。また、園長先生をはじめ、幼児期に関わった先生方も、中学生の成長した姿に感激し、涙を浮かべていました。応援されることにより、自己肯定感も高まる充実した取組となりました。



【避難訓練】

11月29日、今回は、緊急避難速報による、地震を想定した避難訓練を行いました。今回は、予告なし、担任以外の授業で、グラウンドへ避難しました。すべてのクラスの避難完了まで3分半で落ち着いて避難をすることができました。南海トラフ地震は、30年以内に発生する確率が80%とも言われています。想定外のことも起きるかも知れません。自分や周りの人の命をどう守っていくのか考えるよい機会になりました。

【美術出前授業（2年）】

12月17日、勝央美術文学館より学芸員の野村英子様、をお迎えし鑑賞の授業を行いました。葛飾北斎富岳三十六景「神奈川冲浪裏」の作品から、一枚の画にもいろいろな見方があることなどを学びました。

【健康教育（2年）】

12月13日、よりどころ薬局の寺井竜平先生をお招きし、2年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。薬物の種類や危険性について、また好奇心からスタートしたことが人生を狂わす話もありました。冬休みを前に落ち着いた生活することの大切さを学びました。



【球技会（3年）】

12月6日、3年生は球技大会を行いました。「チームで協力することで集団としてさらに大きく成長する」ことをひとつの目標として、鬼ごっこ（バナナおにご）、king&queen（ドッジボール）の2種目を男女混合で行いました。2学期の締めくくりと入試に向けて団結力を高める心地よい時間となりました。

【勝央町一周駅伝大会】

12月8日、勝央町一周駅伝大会が行われました。本校からは、陸上部とサッカー部が出場をしました。出場した選手は、仲間や地域の方から声援をエネルギーに力を発揮しました。特にゴール前では、一般（大人）のチームと競り合い勝ちきる姿がありました。中学校男子の部は、サッカー部チームが優勝しました。

【岡山県科学研究発表会】

12月1日、岡山県科学研究発表会が岡山理科大学で行われました。勝田郡の審査会で代表になった。2年生泉ひよりさんの「ニュートンのゆりかごのひみつを探れ」の研究の様子が発表されました。身近な生活の中にある「なぜ・なに」と疑問を持つこと、そして答えのない問に向かう姿勢は、これから生きていく上でとても大切なことです。また研究を10分間という限られた時間で発表することも大変な準備をしたことでしょう。この経験を今後の学びにいかしてください。

